

広告

編集後記

▼新港地域の企業と働く市民を紹介した特集は、いかがでしたでしょうか？
職任分離を意識して開発されたエリアなので、ほかの港町のように日常生活との関わりを感じにくいかもしれません。港や企業は暮らしを支えてまちを支える原動力です。

花川から車で10分程度の新港地域テロ防止対策のため、港の中への立入りは制限されていますが、中央ふ頭の石油タンク群、花畔ふ頭の巨大なコンテナ荷役用クレーンや道内最大級のセメントサイロは一見の価値があります。東ふ頭の漁協朝市で新鮮な魚介類を買うもよし。6月には、旧サポーターセンタープラザが美術館としてオープンする予定です。ふだん新港地域に足を踏み入れたことのない皆さん、この機会に探検(?)してみませんか。広すぎて自分のいる場所が分からなくなることもありますので、道に迷わないようご注意ください。

(K)

▼6月1日から廃食用油のリサイクルモデル事業が始まります(11ページ参照)。対象となるのは植物性油で一般に販売されているサラダ油や天ぷら油が該当します。…それにしてもサラダ油の「サラダ」の由来って何でしょうか？ サラダに使うとおいしい油だからでしょうか？ 気になります。

(S)